TOKYO BAPTIST CHURCH 東京バプテスト教会
Weekend Message
週末メッセージが聞けます http://tokyobaptist.org/sermons/

# 神さまの知恵　すべてはあなたがたのもの
## コリントの信徒への手紙一　3:18－23

2024年11月30& 12月1日
余沢　武　牧師

I. はじめに

こんにちは。今日はコリントの信徒への手紙一のメッセージシリーズに戻ります。パウロはこの手紙を、コリントの分裂した教会に向けて書きました。そこでは、ある者は「パウロにつく」、他の者は「アポロにつく」と言っていました。

パウロは、自分もアポロもコリントの信徒がより良い「イエスの弟子」となれるよう、彼らに与えられた「イエスの僕」だと言いました。コリントの信徒が自分の罪、十字架による赦し、聖霊による変化へと心を向け、神にそしてお互いにより近づき、親密になることを助けるためでした。

パウロは、教会は「神の神殿」であり、教会を通して「神の性質」が世に明らかにされていくのだと説明しました。今日は、なぜ特定の教師や教えに従うことがおかしなことなのかをみていきます。まず祈りましょう。

II.　すべてはあなたがたのもの

(1)欺かれてはなりません

コリントの信徒への手紙一 3:18 を開きましょう。
18 誰も自分を欺いてはなりません。あなたがたの誰かが、自分はこの世で知恵ある者だと考えているなら、知恵ある者となるために愚かな者になりなさい。

私が小学生のとき、冬の体育の授業でよくサッカーをしていました。私はどうしても上達したかったので、ある日図書館で、サッカーの仕方について書かれた本を借りました。私はしっかりと様々なパスやシュートの方法について読んで、その全てを理解しました。

そして自信に満ち溢れて次の体育の授業に向かい、サッカーをすることになりました。私は上手にプレーができる、あわよくばスターになれると思いました。しかし、誰も違いに気付いていないようでした。実際には、私のレベルはほとんど変わっていなかったのです。本は良い導入にはなりました。けれども、本は私を変えることはなく、良い選手にすることもありません。そこを思わないとしたら、自分自身を欺くこと、愚かなことになります。

私たちが霊的な成長を「この世の知恵」と捉えるならば、同じことが起きます。

①「この世の知恵」によると、知識や理解を深めると成熟するとされます。そのため、教師や教えが素晴らしい知識や理解を与えてくれると、私たちは実際には内面的な変化がなくても、自分が今成熟しているかのように感じます。

②また、成熟は行動と関連づけられることがあります。振る舞い方とか、時には服装までも。

私が初めて TBC に来たとき、皆さんきちんとした身なりをし、牧師はスーツとネクタイでした。後に、私が副牧師となった時は、自分もネクタイをつけるようになりました。

ある日、どなたかが私に、米国ではカジュアルなシャツ姿で説教する牧師もいるという記事を見せてくれました。私は、「あり得ない。なんて失礼な。」と思いました。しかし数年後、新しい主任牧師が来ると、私たちも日曜日にカジュアルな格好をするようになりました。

私はネクタイをつけていた頃の方が、ネクタイをつけていなかった頃よりも成熟していたのでしょうか。違いますね。成熟とは私たちが何を着るか、何をするかとは全く関係ないのです。私たちはこのことに気をつけなければなりません。さもないと、何かをすることで自分がより成熟していると考えてしまうかもしれません。

例えば、よい身なりをする、ミニストリーで奉仕する、定期的に礼拝に参加する、献金をする、クワイエットタイムやスモールグループなどの霊的な習慣をより熱心にする。私たちは成熟を追い求めるときにこれらを行います。しかし、私たちは全く成熟しないまま、これらを行っている場合もあり得るのです。

パウロは、「誰も自分を欺いてはなりません。」と言っています。霊的な成熟とは、より多くを知ることや行うことではなく、神の恵みと力を通して受け取るものです。

例を挙げると、聖書は、「敵を愛し、彼らを赦し、彼らのために祈りなさい」と言っています。私たちはそれを知っていて、これらを実行しようとします。しかし、知識と努力だけで霊的な成長をもたらすことはできません。

①もし私たちの人生や家族、名誉を破壊する人が周りにいなければ、「私は敵を愛しています」と言ったり、他者にそうするように伝えたりすることは簡単です。

②本当の試練が来るのは、私たちの人生が壊され、心が血を流すかのように痛み、人を愛し赦す力が全く見出せないようなとき、かろうじて「神さま、助けて下さい。私にはできません。」と叫び求めるときです。

このような祈りを通して、私たちは神の恵みにより、神の赦しと、自分ではとうてい考えられないようなことを望み、実行するための力が与えられます－人を愛し、赦し、彼らのために祈ることです。

その時、私たちは自分自身の内側で何かが変わったことに気付きます。謙虚にさせられます。畏敬の念を抱きます。「神を讃えます！」と言い、全てのことについて神を褒めたたえます。これが「霊的な成長」です。

私たちがこのような霊的な成長を体験すると、他者を赦せない心やその他の罪に苦しむ人に対して、見下すことはしません。「何々さえすればいいよ」と言って軽蔑したりはしません。自分が彼らより優れているとは考えません。

私たちの心は彼らに寄り添います。彼らのために祈ります。彼らに対して忍耐強く接します。なぜならば、彼らの唯一の希望はイエスの恵みにあると知っているからです。学べるような知識や行動を増やしていくことではありません。全てはイエスの内にあります。これが「神の知恵」です。

（2） 神の前では愚かなもの

19-20節:19 この世の知恵は、神の前では愚かなものだからです。／「神は知恵ある者を／その悪だくみによって捕らえる」20 と書いてあり、また、／「主は知っておられる／知恵ある者の議論が空しいことを」とも書いてあります。

パウロはヨブ記 5:13 から引用し、このように言っています。「神は知恵ある者を／その悪だくみによって捕らえる」これは、神は「この世の知恵」によって知恵があるとされる者を謙虚にさせるという意味です。

パウロは詩編 94:11 からも引用し、こう言います。「主は知っておられる／知恵ある者の議論が空しいことを」これは、知恵ある者が考え行うことは、神の目には愚かなものでしかないという意味です。

私たちの知識や理解、態度、奉仕または霊的な規律が神の好意を得ると思っても、神は私たちの内に愚かさしか見ないのです。

私たちが自分の罪をより深く自覚すること、十字架を必要とすること、そして聖霊の力だけが、私たちに「霊的な成熟」をもたらすのです。全ての聖書の教師や教えは、これらのサポートとして与えられています。

（3）すべてはあなたがたのもの

21-23節:21 ですから、誰も人間を誇ってはなりません。すべては、あなたがたのものです。22 パウロもアポロもケファも、世界も、生も、死も、現在のものも、将来のものも、すべてあなたがたのものです。23 そして、あなたがたはキリストのもの、キリストは神のものなのです。

パウロは、「すべてはあなたがたのもの」と言っています。全ては私たちが自分の罪、十字架と神の助けへと心を向けるために、私たちに与えられたものです。そうして「霊的な成熟」として成長できるのです。

全ての教師は、この目的のために与えられています：「パウロ」、「アポロ」、「ケファ」、TBCの牧師、その他の聖書の教師、聖書の学びの何れであろうとも。私たちの必要に仕えるために、みな与えられているのです。

私たちが彼らの下にいるのではなく、彼らが私たちの下にいるのです。私たちはこれらの教師や教えのゆえに分裂する必要はありません。全ては私たちに仕えるために存在するのです。

①指揮官が２人や３人もいれば、私たちは分裂してしまいます。同時に２人や３人の主人に仕えることはできないからです。しかし、2、3人の僕がいても分裂することはありません。彼らはみなで私たちに仕えることができるからです。
②サッカーチームでも、コーチが２人や３人もいれば、チームは分裂してしまいます。しかし、２人や３人のボール拾いがいても分裂することはありません。複数のボール拾いのせいでチームが分裂など「愚かなこと」です。
③
同様に、全ての教師、牧師、学びのプログラム、奉仕は私たちのためにあり、それらのゆえに分裂することは「愚かなこと」です。

「この世」も、「命」も、「死」でさえも、私たちクリスチャンに与えられたものです。
・神が「この世」をつくりました。その中で私たちが自分の罪に気付き、十字架のもとに来て変えられるために。
・そのための「命」です。私たちが自分の罪に気付き、十字架のもとに来て変えられるために。
・そのための「死」です。私たちが完全な「イエスの似姿」と変えられるために。

すべての「現在のもの」も、「将来のもの」は私たちのためにあります。「すべて」は私たちのためにあります。

ローマの信徒への手紙 8:28-30 にこう書いてあります。28 神を愛する者たち、つまり、ご計画に従って召された者のためには、万事が共に働いて益となるということを、私たちは知っています。29 神は前もって知っておられた者たちを、御子のかたちに似たものにしようとあらかじめ定められました。それは、御子が多くのきょうだいの中で長子となられるためです。30 神はあらかじめ定めた者たちを召し出し、召し出した者たちを義とし、義とした者に栄光をお与えになったのです。

神は私たちの人生のあらゆるもの、善い物も悪い物も用い、私たちを「イエスの似姿」へ導いています。

なぜ神はこのようなことをされるのでしょうか。「あなたがたはキリストのもの」だからです。
パウロでもアポロでもケファでも、お気に入りの教師や他の誰でもなく、キリストのものです。神が私たちをキリストの十字架を通して贖われたからです。

そして「キリストは神のもの」です。
神は私たちを「神の民」－キリストに似たものへと変えているのです。

私たちはこのような存在です。「神の民」です。人生におけるすべては、私たちの成長を補い、助けるために与えられています。

(4)結論

私たちの人生は「信仰のビュッフェ」のようなものです。全ては私たちを成長させるために提供されています。魚、肉、野菜、果物、パン、ご飯、デザートとすべてがそろっています。神は様々な教師、教え、試練や困難を人生にもたらします。

しかし私たちは分裂する必要はありません。肉だけ、デザートだけ食べる、つまりこの教師だけ、この教えだけとするべきではありません。

人生におけるすべては、どの教師も、どの教えも、どの試練も、ども困難も、昨日や今日、明日に起こるどんなことも、すべては私たちをイエスにあって完全なものとするために与えられたものです。

自分の罪、十字架、神の助けへと心を向けることで、みんな互いに成長できるのです。「神の一つの民」へと。これがクリスチャンの人生です。

もし、まだクリスチャンでない方がいましたら、イエスがあなたの罪のために死に、よみがえられたことを信じ、神の赦しと、神が与えようとしている新しい命を求めましょう。

指定のない限り聖書は協会共同訳を使用しています。
聖書 協会共同訳: ©日本聖書協会
Japan Bible Society, Tokyo 2

キリストのことをもっと知りたい
洗礼を受けたいという方はこちら
メール:cc@tokyobaptist.org
もしくは:https://t-b-c.us/cc

TBC Life 申込み
(毎週届くメールニュース)
http://t-b-c.us/tbclife

SG レッスンの PDF
https://t-b-c.us/sg4924jp

★クラス 301
私の賜物ってなんだろう?
2025年1月19日(日)1pm - 5pm
場所: ランゲホール(B1)
参加条件: クラス 201 まで修了し、TBCメンバーの方
https://t-b-c.us/classes

オンライン献金
http://t-b-c.us/give

スモールグループ参加申込み
http://t-b-c.us/sgsu

## 奉仕者募集中!

1. 日本語訳字幕作成(1名募集)
月 1~土曜日 16 時に TBC にて作業します。
Mac でプロプレゼンターというソフトで作成しますが、1,2 回のトレーニングで簡単に覚えられます。作成後、土曜日 19 時の礼拝の日本語訳字幕オペレーターもお願いしています。
スキル:英語を聞いて日本語がどこを話しているかわかる程度の英語力

2. 週末礼拝メッセージ翻訳(3名募集)
1 か月半に 1 度くらいのペース
自宅での作業になります。
英語のメッセージ原稿を日本語に翻訳します。
スキル:英語と日本語が堪能な方

3. 日本語訳レイアウト&印刷(女性1名募集)
月 1~土曜日 16 時に TBC にて作業します。
MS Word を使用してひな形に入れてレイアウトし印刷します。
スキル:MS Word の操作ができる方。
英語のスキルは必要ありません。

*TBC の教会員であることが必須です。

連絡先:hiromik@tokyobaptist.org